

イクジィ 育G 応援プロジェクト その7

地域で広げよう!孫育ての和

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。
そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。
このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

育Gへ孫育て アドバイス

手口お金は出しすぎない



孫のかわいさに、ついつい手や口、お金を出しすぎてしまう祖父母が多いようです。

パパママの声で多いのが、「祖父母には、手や口は出して欲しくないけど、お金はいっぱい出して欲しい」というもの。少し調子が良いすぎるところもありますが、祖父母が手や口を出し過ぎると、パパママが親になるための練習の機会を奪うことになるので、控えましょう。

また、孫かわいさに、財布のひもがゆるむ人が多いよう

ですが、孫は何人になるかわかりません。「兄弟姉妹で、お祝いの金額が違った」「初孫と二人目、三人目で扱いが違う」などの格差は、パパママの不満の元に。

パパママが望むのは「平等」。そのためには、やり過ぎないこともポイントです。自分たちの老後の準備もしながら、孫、パパママとのお付き合いは片目つぶって、片手を後ろにくらいの“いい加減”で。

アドバイザー

ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。孫一人。

地元の育G リレーコラム

経験値を積ませる事が大事



今月の育G

手島 克訓さん (67才)

職業: 地方公務員

住所: 藤枝市南駿河台

孫 : 男の子(9才、7才)

9年前、初孫が産まれた時の感動は今でも忘れられない。3月にはたけのこ掘り、6月には田植え、8月には瀬戸川で水遊び、一緒に遊ぶのが楽しみでワクワクした。

小さい怪我はほとんどしていいので経験値を積ませる事が大事だと考えている。「危ないからダメ!」ではなく、例えば、刃物なども積極的に持たせて正しく使わせる。もちろん、決して目を離さず、最低限の安全を確保するのは言うまでもない。一緒に遊んでくれる時期はそれ程長くないので、新米育Gの皆さんも、お孫さんが小学校低学年になるまでは目一杯遊んであげてほしい。

〜 自慢の孫フォト 〜



禄弥(ろくや)くん、惇陸(あつむ)くん

藤枝市からの子育て情報



れんげじスマイルホールでふれあい遊び ~ようこそ赤ちゃん~

親子でふれあい遊びを楽しみませんか。申し込みは不要です。直接、会場にお越しください。

対象 0~1歳程度の子とその保護者

とき 5月12日(水)午後0時40分~1時10分 **料金** 無料

問合せ れんげじスマイルホール 電話:054-641-7715

スマイルホール
webページ



こちらのQRコードへ
アクセスしご覧いただいた
感想をお寄せください。